

南国市技能功労者表彰

昨年11月22日、永年同一職業に従事し、優れた技能を社会発展のために役立て、功績のあった技能職者を顕彰する「平成12年度南国市技能功労者表彰式」が、グレース浜すしで行われました。受賞者の皆さんをご紹介します（順不同）。



まつおか みつしげ
松岡 光繁さん

78歳：篠原
太鼓技術士

父の太鼓作りを10歳から手伝い、受け継いでから50数年太鼓作りに従事してきました。「最高の鳴り」を求めて、自分なりの工夫を重ね今日に至っています。

今後もこの賞を励みに精進を重ね、また後継者育成にも力を注いでいきたいと思っています。



まつした きくみ
松下 きく美さん

69歳：前浜
餅加工業

昭和33年、姑と内職としてささやかに始め、現在、南国スーパーで餅の販売をしています。

最近では、餅を食べる機会も減りましたが、正月だけでなく古来からある餅米と小豆の食文化を少しでも多くの方に伝えることが出来ればと思っています。



さasaki まさひろ
佐竹 正寛さん

71歳：黒滝
農 林 業

昭和21年から林業を始め、昭和44年から51年まで国見森林組合の専務理事を勤めて以来、林業専業で現在に至っています。材価が安くあまり元気がない林業ですが、地域環境保全のためには必要な林業なので、今後も体の続く限り頑張っています。



介護保険

◆高齢者介護教室の開催について

高齢者の介護教室を開催します。どなたでも、お気軽にご参加ください。

(1) 家族介護教室

■とき／2月13日(火)

午後1時30分～3時

■ところ／特別養護老人ホーム「白銀荘」

(サニークス隣の隣)

■講師／千頭 昭子さん

藤原病院総婦長

■参加料／無料

■主催／在宅介護支援センター「ひまわり」

(2) 転倒予防教室

■とき／2月22日(木)

午後1時30分～3時

■ところ／特別養護老人ホーム「白銀荘」

■講師／三木 慎司さん

理学療法士

■参加料／無料

■主催／在宅介護支援センター「ひまわり」

※お問い合わせは、在宅介護支援センター「ひまわり」

(☎86315001) まで

◆介護予防のための拠点施設

「南国市しあわせ広場」の開設について

家に閉じこもりがちの高齢者や要介護状態になるおそれのある高齢者が、気軽に集い、交流したり日常動作訓練をすることで社会的孤立感を解消し、要介護状態になることを予防するための施設「南国市しあわせ広場」(幸町3丁目1番5号)を開設します。

▲南国市しあわせ広場

■利用開始日／2月1日(木)

■平成13年3月末までは毎日開館します。

■利用時間／午前10時～午後4時

■入浴利用日／毎週月・水・金曜日

■施設使用料／無料

■ただし、入浴する場合は、200円必要です。

■利用者／南国市内に住所を有するおおよね60歳以上の方

■利用希望者は、保健課または中央福祉館に利用許可申請書を提出してください。

※お問い合わせは、保健課高齢者介護係

(☎88016556) まで



我がまちの名工6人



やまもと つぐお
山本 次男さん

56歳：田村乙
金属加工作業工

高校卒業と同時に父の工作所に勤め、無我夢中で旋盤加工に励み、苦勞と勉強の日々を過ごしてきました。また、新分野の製品加工では、ガムシヤラにチャレンジし、技術の修得にも励みましました。現在は、後継者に引き継ぐことを楽しみに日々頑張っています。



なかや えいさく
中屋 栄作さん

49歳：篠原
珊瑚加工業

昭和42年に高知市の(株)清岡珊瑚店に入社し、23年半勤めた後、現在の地で工房をはじめ今日に至っています。後を継ぐ次の世代を育成することが、これからの大きな課題ですが、仲間と共に結果を出せるよう努力し続けます。



はまだ よしよ
浜田 芳溶さん

62歳：稲生
左官業

立派な諸先輩方を差しおいて、左官業として初めて技能功勞者賞をいただいて光榮です。伝統技術の手作り味を持つ塗壁（赤土・土佐漆喰）の技法を後世に継承し、後継者育成にも努力して頑張っていきたいと思っています。

人権と輝く未来へ⑪

人権・同和教育シリーズ

外国人とともに

日章小学校の取り組みから

現在、農学部留学生などの子どもたち5名（中華人民共和国4名、ペルー共和国1名）が在籍しています。保育所の頃から仲間と一緒に生活

児童やその保護者から直接、多様な外国の文化を学ぶことができます。例えば、地域に住む外国籍保護者の方の協力を得て、世界の料理教室、国際交流コンサートなど、文化・スポーツ交流を行っています。



『生き生き地球っ子発表会』より

このように、本校では、人権の尊重、自国文化・異文化理解、相互共存、コミュニケーション能力の育成に視点を当てた教育を行っています。

日本語指導の先生との学習だけでなく、クラスの仲間と一緒に日本語を覚え、みるみるうちに日本語能力を伸ばして、学習のほとんどを自分の学級で受けられるようになっていきます。また、本校児童は、外国籍

世界には多くの国があり、様々な民族の人々が生活しています。それぞれ、ものの考え方や生き方に違いがありますが、そのことにお互いが気づき、認め合い、同じ地球人として共に平和に生活していくことが大切だと思います。